

川南町立中学校総合整備実施計画策定支援

キーマンインタビュー | 実施報告書

2026年3月12日

株式会社イツノマ

インタビューの目的と概要

目的 新中学校の学校教育コンセプトを企画提案するために、町の教育やまちづくりに関して知見を持ち、新中学校建設への享禄を求めたいと町が考える関係者（キーマン）から、専門的かつ具体的な意見を聴収する。

対象者

①		2月16日（月） 13:30-14:30	
②		2月16日（月） 13:30-14:30	
③		2月16日（月） 15:30-17:00	
④		2月16日（月） 15:30-17:00	
⑤		2月16日（月） 17:00-19:00	
⑥		2月16日（月） 17:00-19:00	
⑦		2月17日（火） 13:30-15:00	
⑧		2月17日（火） 15:00-16:30	
⑨		2月25日（水） 13:15-14:30	
⑩		3月06日（金） 13:30-15:00	

インタビュー項目

- 新中学校への不安
- 新中学校への関わり
- これからの教育
- 開拓者精神の伝承

キーマンインタビュー | ① 〇〇〇〇さん

日時 2026年2月16日（月）13:30-14:30 @ 〇〇〇〇
出席 〇〇〇〇さん（同席） | 三好課長・橋口課長補佐

【新中学校への不安】

1. シダが多く、水が湧いてくるような所に中学校を建設するのは不安
2. グランドが狭い、先生たちの駐車場、保育所もあるため敷地が狭い
 - ご主人が唐瀬原中学校出身、土地が広く立派なグランドもある、インフラもある
3. 総合運動場は町民のもの、サッカーやグランドゴルフにも影響が出る
4. 口蹄疫の慰霊碑を移すのは牛も埋められてるし、校庭の中では町民が行きづらい
 - 農家さんのことを思うといたたまれない、全部考えたらマイナスばかり
5. 図書館は学校の図書館と性質が違うし、中学生向けの蔵書少ない

【新中学校への関わり】

1. 候補地の芝生の一角で花壇を一緒につくと、地域の人も子どもも巻き込みやすい
 - 子どもは自分がつくった花壇を「見て見て」といい、まちづくりのきっかけに。
2. カルトナージュ（フランスの手工業）は誰でも参加しやすく、簡単にできる

キーマンインタビュー | ② [REDACTED] さん

日時 2026年2月16日（月）13:30-14:30 @ [REDACTED]
出席 [REDACTED] さん（同席） | 三好課長・橋口課長補佐

【新中学校への不安】

1. いまの候補地は定時制高校があったところで埋立地なので、地盤調査が一番肝心
2. プールがつかれないから屋上にプールをつくるって話も聞こえてくる
3. 町が賑やかになるっていうけど、安全面のほうが心配、最優先すべき
4. 川南出身の主人が東京勤務の時、図書館で調べたら窒素の汚染地帯だったとか
5. 一番大事なのは学力をどう向上させるか
6. 大分県豊後高田市で誰でも勉強を教える寺小屋みたいなものがあり勉強が楽しい

【新中学校への関わり】

1. **川南は音楽のまち、モーツァルト祭りも毎年開催、もっと文化ホールも活用**したい
2. 知り合いが83歳、学校の先生を定年退職してから**無料塾**を続けてる
 - 一人一人に応じたレベルで教えて、20.30点だった子が80,90点になってる
 - 教育は平等じゃないといけない、というスローガンで実践され続けてる

キーマンインタビュー | ③ [REDACTED] さん

日時 2026年2月16日（月）15:30-17:00 @ [REDACTED]
出席 [REDACTED] さん（同席） | 三好課長・橋口課長補佐

【新中学校への不安】

1. 行ける学校より行きたい学校、お金をかけるのは学校ではなく子どもに
2. 能力をいかせる、想像力豊か、絵が上手い、運動など体験を通して得意を見つける
3. 新中学校の建設は賛成、どこがいいのか場所は問題。リフォームでもいいのでは
4. 町の活性化というけれど、安全性の観点で危険度は増す
5. 予算が明確じゃなく、将来町民サービスや道路補修や災害が疎かになる懸念
6. ふるさと公園が中学校になったら、花火大会やフェスティバルはどこでやるのか
7. 図書館というけれど、学校図書館もあるので重複
8. 唐津原中と国光原中の活用はどうするのか、牧場や発電所という噂も聞く
9. 国光原中は、高齢者と子どもの交流拠点になるといい

【新中学校への関わり】

1. 防災無線を活用して、**もっとプロセスを発信**したほうがいい
 - 目で読む情報より耳で聞く方が伝わる人もいる
 - **子どもが拡散するのも有効**では

キーマンインタビュー | ④ [REDACTED] さん

日時 2026年2月16日（月） 15:30-17:00 @ [REDACTED]
出席 [REDACTED] さん（同席） | 三好課長・橋口課長補佐

【新中学校への不安】

1. 中心部としかいわないが、具体的にどこなのか、町民に説明がない
2. 中学校ができて商店街は活性化しない、かえって中学生には危なくなる
3. 予算がいくらなのか、それによって町民生活サービスの質が落ちるのではないか
4. ふるさと公園で立ち退きもあると聞くし、よりお金がかかるのでは
5. 自分のまわりの人たちはみんな知らないといっている
 - 12月の宮崎日日新聞で議決されたという記事は知らなかった

【新中学校への関わり】

1. 子ども食堂を家族4組対象に5年間継続、月2回、第1・第3日曜日に実施している
 - 貧困、ママがないなど、4組の家族、20名が来ている
 - 年末フードバンクで宮崎牛を仕入れて牛丼を提供、子供達は本当に喜んでいた
 - 笑わない、しゃべらない子もいるが、おいしい、ありがとうがエネルギー源
2. **不登校の子向けに芝生を畑**にしてみんなで野菜やお菓子をつくってみてはどうか

キーマンインタビュー | ⑤ 〇〇〇〇さん

日時 2026年2月16日（月）17:00-19:00 @ 〇〇〇〇
出席 〇〇〇〇さん（同席） | 三好課長・橋口課長補佐

【新中学校への不安】

1. 唐瀬原中は、敷地が広いし地盤がよい、軍用地から中学校で踏み固められている
2. 建物じゃなく、中身のソフトにお金をかけるべき
3. いい図書館はあるけど、誰も来ていない
4. 九州で新しい中学校はつくられてないと聞いている、本当に必要あるのか

【新中学校への関わり】

1. 麻雀は考える力がついてよい、将棋、囲碁と頭を使いながら楽しめるのでよい
2. 中学教員の頃、数学は取り戻せるが、英語は積み重ねで遅れると取り戻せない
 - 英語は教科書を絵ごと丸暗記させていたが成績はあがっていた
3. ゴルゴ13や三国志など、**漫画も有効、図書室が大事**
4. **学校は楽しさが大事、不登校の子もいきたくなる**ように
5. 自分で考える力をつけさせる
6. サスケは面白いと思う
7. そこまで**尖らせて魅力をつけないと、小学生からも選ばれなくなる**

キーマンインタビュー | ⑥ 〇〇〇〇さん

日時 2026年2月16日（月）17:00-19:00 @ 〇〇〇〇
出席 〇〇〇〇さん（同席） | 三好課長・橋口課長補佐

【新中学校への不安】

1. 教育は中立的、平等に議論すべきだが、学校建設は政治だと考えてる
2. Wise Spending、減っていく税収をどう使うか、多面的な議論が必要
 - 異見をもっと取り入れるべき。批判し合いながらいいものをつくっていくことが重要
 - この3年間、議論がなされず、自分は2大悪人扱い、逮捕デマまででた

【新中学校への関わり】

1. 基礎学力（国語・算数）が一番大事。川南でも**有志を組織化して無料塾をやりたい**
 - 都農町で、3年間、週2回、無料塾をやった、1人から2人、4人、最後は80人に
2. 昔は知らないことは恥ずかしいという価値観があり、勉強してたが今は違う
3. 自分で考えたふりではなく、質問できるか？言語化力が問われる
4. 日本の教育支出はOECDで一番低いレベル、**川南町で教育支出を増やせるか**
5. **図書館は宝の持ち腐れ、直営にして司書も強化**
6. **公立でも世界とつながれる**時代、先生の事務手間も減らしてあげたい
7. **選ばれる中学校に、全国から来たくなる魅力を**

キーマンインタビュー | ⑦ 〇〇〇〇さん

日時 2026年2月17日（火）13:30-15:00 @ 〇〇〇〇
出席 橋口課長補佐

【これからの教育】

1. AIを使いこなす力が求められ、そのためには**哲学が必要**
2. 哲学の要素として、地域を愛する力をつけるため、**地域のナラティブをデータ化**
3. 中学校でやるべきは、地域の持つナラティブ（物語性）を紡ぐ力
4. 地質学を探究し、なぜこの大地に立っているのかを知る
5. NYにいた頃、世界から集まった人が自国の歴史・文化を語りアイデンティティーに
6. 日本は歴史が消えている分、自分は語れなかった
7. これからのAI時代、**デジタルアーカイブしておかないと、歴史から消えていく**
8. **デジタル化することで、自分の土地に愛着を持て、観光資源にもなる**
9. **人が減っても町の文化が継承**してくれる人材を育てる
10. 一番必要な力は「**面白がる力**」これは人間にしかできない
11. 出会いさえあれば、川南町でも育める。**自分を活かしてくれる人を見つける嗅覚**

【中学生の要望】（〇〇〇〇が開く塾に通う中学生たちから新中学校の要望を聞く）

1. 臭くない**トイレ**がほしい
2. **ネット**つながりやすい環境

キーマンインタビュー | ⑧ 〇〇〇〇〇〇さん

日時 2026年2月17日（火）15:00-16:30 @ 〇〇〇〇〇〇

出席 〇〇〇〇〇〇さん | 橋口課長補佐

【新中学校への不安】

1. 中学校統合が目的ではなく、中央部に新中学校を建設することが目的ではないか
2. 中学校統合だけ急ぐ必要性がわからない、小学校統合の問題の方が深刻
3. 敷地の狭い中央部に新設する必要性がわからない
 - 広大な唐瀬原中を整備したほうがよい
4. なぜ物価高、建設会社の受注能力6割ともいわれる今、建設を急ぐのか

【新中学校への関わり】

1. 教育の質をあげるべきで校舎の良し悪しではない
2. 脳の発達に必要な食事が必要、朝食抜き、ファーストフードが健康を損ねる
3. **オーガニック給食を導入**することで、脳の発達にも良い影響が出るはず
4. 給食は直営にすべき、指定管理だと民間企業が儲けにはしる
5. 農業人口は就労人口の2%、このままではなくなってしまう
6. 綾町は町長の方針で、独自のオーガニック認証も取り入れ、いまの形になっている
7. **給食を変えると生徒が変わり学校が変わる**
 - 長野県真田町の大塚貢校長「給食で死ぬ」を参考に

キーマンインタビュー | ⑨ 〇〇〇〇さん

日時 2026年2月25日（水）13:15-14:30 @ 〇〇〇〇
出席 〇〇〇〇さん・〇〇〇〇さん | 橋口課長補佐

【開拓者精神の伝承】

1. 戦後北朝鮮から引き揚げ農業経験なしの両親は食べるため、**桑一本で少しずつ開墾**
 - 水がないので、芋、かぼちゃ、陸稻をつくりしのいでいた
2. 母の言葉が象徴的「**土があれば生きていける**」
3. **土地＝命**
4. 母の教育観ははっきりしていて、「**女性も職を持つべき**」
5. 子育てのキーワードは「**生きる力**」
6. 知っておくべきは食べられる植物や水の場所、火の起こし方、季節を体で覚える
7. デジタル教育は危険、**検索は一直線思考**、本や図鑑には寄り道がある
8. 子どもは**体験がないと理解できない**
 - 親世代が体験していないから、子どもに体験を与えられない
9. 幼児～小2まで体験、小3～6で興味を見つけ、中学校で方向性を絞るのが理想
 - 小学校で体験・農業・動物・季節を感じる学習を
 - 中学校で生きる教育として、食・火・防災・自然を感じる学習を
10. **生きる力＝コミュニケーション、人とつながる力**
11. 重要なのは**何をしたいか**
12. **川南で生まれてよかった、この学校で学んでよかった**。そう思える学校

キーマンインタビュー | ⑩ さん

日時 2026年3月6日（金） 13:30-15:00 @

出席 さん | 橋口課長補佐

【開拓者精神の伝承】

1. 開拓は食えないから始まる。何とかしないと経済的に困る、一番の問題は食うこと
2. 狭い意味の開拓は、山林や荒地を開墾して田畑にする = 農地を作る こと
3. 広い意味の開拓は、現状あるもの、障害を打破して 将来の魅力あるものを作る こと
4. 川南は今まさにその新しい開拓の時代 に来ている。
5. 満蒙・北海道開拓と、多くの人が亡くなる悲しい歴史、開拓というのは 命の歴史
6. 一時期は人口の半分が外から来た人なので寛容だが、 まとまりにくい町 でもある。
7. 都農には神社、高鍋は城下町、 川南には伝統がなかった
8. まとまりをつくるためにはじめたのが 町民運動会。 娯楽のためではなかった
 - 11月3日は必ず各地区が五色に分かれて実施、総合運動場が充実している一因
9. 開拓と探究はつながっている。
 - 水路、歴史、戦争とか なぜそんなことが起こったのか？ まずそれを考える
 - どうしてそういう環境だったのか、そういうことが起こったのか を調べる
 - これは今で言う探究であり、言葉で教えてもわからないので環境の変化を見せる。
10. 開拓の本質は「命を守る」、探究と重ねれば「未来をどう生きるか」が重要
11. 他者との違いを調べるのではなく、 共通のものを調べて から教育していく
12. テストや学歴重視から 1+1が4にも5にもなる教育へシフトしていく必要がある

インタビュー総括

【新中学校への関わり】

- ① 年代・属性・個性を超えて花壇や畑の「開拓」を共有
- ② 文化ホールや図書館を拠点に、音楽や漫画など楽しめるコンテンツを共有
- ③ 地域の方々を組織化して、無料塾を開講
- ④ オーガニックを含めて、給食を通して川南の農業と身近に

【これからの教育】

- ① 地域を知る＝アイデンティティ形成、につながるカリキュラム
- ② AI時代だからこそ、「面白がる力」を高めるカリキュラム
- ③ 自分を活かしてくれる人を見つける嗅覚・センスの養成

【開拓者精神の伝承】

- ① 開拓者精神＝生きる力
- ② 食・火・防災・自然への体験を増やす
- ③ 開拓と探究を重ねて「未来をどう生きるか」をテーマにおく
- ④ 1+1=2で終わらせない教育